

**テーマ2**  
**おもてなしの人材育成、活用について**

団体名・名前	ご意見
室戸市商工観光深層水課 中西政夫 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「高知県おもてなしアクションプラン」に沿った取り組みの推進                (例) 人材の育成                観光客と直接ふれあう宿泊施設や観光施設職員等がおもてなしの心で迎え、対応できる雰囲気醸成</li> <li>宿泊施設や観光施設職員等を対象とした接客やおもてなし研修を行うとともに、研修に参加できない方を対象としたマニュアル冊子等を配布し、おもてなしの心での対応を心がけていただく。</li> </ul>
株式会社 浜幸 埜口英一 委員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボランティア・ガイドの勉強会                テーマ1で述べた番組でとりあげた方に、おもてなしのゲスト講師として参加して頂くこともあり。</li> <li>2. 県おもてなしコンテスト開催                (おもてなしを競う)                おもてなし表彰あり</li> </ol>
馬路村観光協会 林義人 委員	<p>あのガイドにまた会いに行きたい。あのスタッフにまたサービスを受けたい。と、観光場所や物ではなく、人が輝いていれば、リピーターへと繋がると思います。</p>
北川村「モネの庭」マルモットン 株式会社 きたがわシャルダン 松崎長香 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 高知県では梶原町がおもてなしに力があると聞きます。婦人会、子ども会 父兄会、会社、市町村議員も巻き込んで、おもてなしを考えて実践できる場を頻繁につくる。誰かを迎えるという機会は常に利用する。</li> <li>◎ 県内の牧野園長、美術館長、歴民館長等観光施設を利用し、その方たちを学校・地域などでどうおもてなしをすればいいのか学習と実践してみてもいいのでしょうか。</li> </ul>
RKC調理師学校 三谷英子 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもてなし出前授業」や「おもてなし体験学習」などの形で、学校・企業など訪問。                (まず、県民自身が県内のことを知ることが大事)</li> <li>・観光ボランティアの更なる養成                (団塊の世代を大いに活用する。ただし、その気にさせるために、何か仕掛けが必要)</li> <li>・「一企業一ボランティア」、「一個人一ボランティア」など、おもてなしマインドを定着させるためのキャンペーン。</li> </ul>
須崎市観光課 吉本加津代 委員	<p>須崎市でも、この夏からJR須崎駅前の観光案内所を拠点に観光ガイド事業を商品として始めることができた。月一回の予約制ではあるが、毎回申込みがある。</p> <p>おもてなしには、まちの歴史、文化を紹介し、案内できる人が必要であり、まちの住民が地域外の人とふれあって会話することが地域の魅力発信になると思う。大人なら生涯学習として、小・中学生なら地域学として学べるカリキュラムがあればいいかもしれません。</p>